



みやざき

JC News Miyazaki
No.625
2017 June

地域の価値を知り共に感動を

～思いを一つに魚群フィーバー～ 5月例会メインアワーの御礼

✦ 財務規則審査会議 セクレタリー 日高展裕

5月14日に青島漁協北側防波堤海岸にて、5月例会メインアワー会員交流事業、地引網（地域の価値を知り共に感動を～思いを一つに魚群フィーバー～）が行われました。天気にも恵まれ、宮崎の温暖な気候と自然を肌で実感し、魚が取れることを願いメンバーが思いを一つにして一心に網を引きました。結果は大漁で、とれた魚を見た子供たちは、興奮された様子で喜ばれ、宮崎の価値を感じることができました。皆で一心に取り組むことでその努力は必ず成し遂げられる本年度、川越理事長の掲げる「一年通天」を感じられる事業となりました。



ダイエットいろいろ

年に一回の憂鬱な時期がやってきた。それは梅雨ではなく、うだるような夏でもない。健康診断である。ここ数年の結果を見ると体重、腹周りは記録更新中で、今回も自己ベストを叩きだせそう。健康診断が終わった日にはかならずダイエットを決意するのだが、5時間後には街に出て、飲み歩いているのがここ3年は続いている。人間の性である。あるとき、メタボ更新者とメタボ2軍の知り合いであつあつのから揚げとビールの相性について熱く語っていたところ、反メタボ勢力がカロリーの話を熱く語ってきた。「今の一口で80kcalくらいですよ。」とか。ダイエットを熱く語る人とは友達になりたいと思ったのだが……。彼はスーツの上からでも分かるくらい筋肉マンでスリムとは言い難いのだが、鍛えすぎて自分でもどうしたいのか模索中であるということだった。

いったいそんなに鍛えてどうするのだろう。仕事は管理職だからその自慢の筋肉を有効活用する場面は決していない。どうやら、女の子に見せたいというのが本音のところらしい。だいたい女の子はマッチョが好きだと思っているのは雑誌やネットの情報に踊らされているだけで中年のおじさんのお腹には夢と希望が詰まっているのだ。筋肉にしても、ぜい肉にしても女の子から「すごーい」って言われたらどちらも同じだと考えると、つらい筋トレすることに何の意味も感じなくなる。ダイエットって何のためにやるのだろう。と思っていると、反メタボ勢力は真顔で「健康のためなら死ぬ」と言っていた。メタボでいいから楽しく生きたいものだ。

JC の山登山のご報告

※ 未来の人材拡大委員会 副委員長 西岡幸則

5月13日にJCの山事業が行われました。入会3年未満のアカデミーメンバーを中心に新入会員も多数参加して全員汗をかきながらJCの山を目指して登山しました。

JCの山事業は、宮崎JC創立25周年の節目に奨学基金を目的として40年後を見据えた遠大な計画のもとに実施した植林事業です。現在は伐採期間を10年間延長しました。昨年で40年経過したのを機に今年から徳永定俊先輩より佐藤公一先輩へと語り部の継承がなされ新たな体制で事業を継続することとなりました。

植林場所まで登り着いたあと佐藤公一先輩にJCの山に関して御講話していただき、事業背景・目的や継続事業の難しさ等を学びました。私たち現役メンバーでしっかりと今後の在り方を議論して行動を起こし、よりよい事業の完結へと導いていきます。

貴重な休日にも関わらず佐藤公一先輩を始め、参加していただいた多くのメンバーの皆様お疲れ様でした。



第43回宮崎ブロック大会 日向大会のご報告

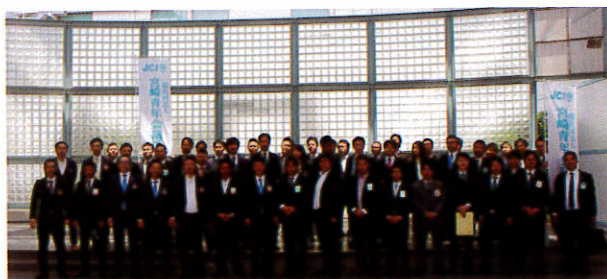
※ 宮崎の価値発信委員会 副委員長 西山 慶治

緑風の候、5月28日、日向の地で、第43回宮崎ブロック大会日向大会が開催され、式典及び各種フォーラム、そして大懇親が素晴らしい天気の下、滞りなく開催されました。本年度は宮崎ブロック協議会に大野ブロック会長をはじめ37名ものメンバーを輩出しており、前日は夜遅くまでリハーサルを重ね、当日は早朝から深夜まで活躍して頂き、日向大会を成功に導いてくれました。宮崎青年会議所からも新入会員を含む多くのメンバーで参加し、出向者の活動している姿から刺激を感じ取ると共に、多くの学びや出会いを経験して、個人の成長や今後のJC活動、そして来年に開催される全国大会宮崎大会に向けて、大きな糧を得る事の出来た大会となりました。

シニアの先輩方に於かれましても、土屋会長をはじめ多くの先輩方が大懇親会までご参加を頂き、大懇親会の中では、土屋会長自ら全国大会宮崎大会のPRを行って頂き、私たち現役の活動に対して、多大なる協力を賜りました事に、暑く御礼を申し上げます。

今回のブロック大会で得た宮崎ブロック内メンバーとシニアの先輩方との連帯感を活かして今後のJC活動を行う事で、より一層の信頼関係を築き上げ、市民を巻き込み地域が元気になる事に貢献をし、オール宮崎で来年度に控えた全国大会宮崎大会開催に邁進していきたいと思えます。

ご参加頂きました全ての皆様に対し、感謝申し上げます。



九州地区野球大会 宮崎ブロック予選会

※ 宮崎青年会議所 野球部 部長 遊木寛人

ゴールデンウエークの最終日5/7(日)小林あすなろ公園野球場にて九州地区野球大会宮崎ブロック予選会が開催されました。総部員数35名の宮崎JC野球部は昨年の予選大会敗戦のリベンジを果たすべく家族サービス(休日)を犠牲にして大会に臨みました。卒業生のベテランみのある打撃、新入会員のフレッシュな守備、ベンチからの容赦ない野次が見事に咬み合い1回戦のえびのJCを6対1。2回戦の延岡JCを8対2。決勝戦の日南JCを中心とした合同チームを8対4と接戦の末、優勝することが出来ました。今後はチーム発足の目標である全国大会出場に向けて宮崎代表として恥じないプレーをして九州大会優勝を目指していこうと更なるチーム力のアップを図る為、日々自主練に励んでいます。今後の活躍にもご期待下さい。最後になりましたが今回の大会を開催するにあたり宮崎ブロック協議会、大野会長をはじめとする宮崎ブロック協議会会員の方々にこの場をお借りし御礼申し上げます。ありがとうございました。



INFORMATION

サマーコンファレンス2017 開催のご案内

※ 価値ある一年発信委員会 セクレタリー 清水英司

きたる7月22日(土)・7月23日(日)の日程でサマーコンファレンス2017が横浜の地にて開催されます。「日本を変えるのはオレたちだ!!」をテーマに様々なセミナー・フォーラムが予定されています。

本年度は全国大会運営会議 議長として長友剛君をはじめ、大会運営の中心となって活躍するメンバー、総勢37名が日本青年会議所へ出向し活躍されています。また、来年度は宮崎青年会議所主管にて全国大会宮崎大会がござります。多くのメンバーで日本青年会議所の事業に参加し、経験することにより、すばらしい宮崎大会へと繋がります!みんなで、出向者を応援しメンバー同士の懇親を深めましょう!今しかできないことがある、自分にしかできないことがある。「宮崎を変えるのはオレたちだ!!」サマーコンファレンス2017ご参加宜しくお願い致します。

年間を通した宮崎の価値発信事業 「宮崎の価値発信グランプリ」のお知らせ

※ 宮崎の価値発信委員会 セクレタリー 西田俊明

この度、宮崎の価値発信委員会では、宮崎の食、人、物、豊かな資源に対して、宮崎の魅力ある価値を再認識し発信する事で、宮崎の魅力が確固たるものとして県内外全域で認識され、人や物が活発に動きあい地域を明るく豊かにする事を目的とした活動を致します。その事業として、「宮崎の価値発信コンテスト」を開催いたします。

本事業では、宮崎の魅力溢れる価値を国内外全域に発信するために、インスタグラムにて宮崎市民が想う宮崎の魅力を一枚の写真に収め、宮崎の魅力を発信する写真コンテストを行ないます。

是非多くの皆様にそれぞれが想う宮崎を投稿頂きまして、宮崎の魅力を発信して頂けたらと考えておりますので、応募の方を宜しくお願い致します。また、皆様のFacebookやInstagramアカウントでシェア頂き本事業を拡散頂ければ幸いです。

【応募期間】

6月26日から
7月31日まで

【参加資格】

- ・応募の際に、「宮崎の価値発信グランプリ」を、必ずフォローして頂く事。
- ・こちらが指定したハッシュタグ(＃) テーマ「ファイナダー越しの私だけの宮崎」を必ず記載して、個人が考える、思う、宮崎の魅力ある写真を送って頂けること。
- ・コンテストに投稿して頂いた画像は、画像の権利を宮崎青年会議所に委ねる事を了承し、公式アカウントへの転載、宮崎JCの活動告知もしくは宮崎JCのプロモーションに使わせて頂く事を許可頂ける方。
- ・公衆良俗に反しないもの。(反するものは、審査対象外とします。)



地域ビジネス活性化事業 (RESAS・ひなたGIS説明会 ・講習会)のご案内

※ ビジネス交流活性化委員会 副委員長 長友光広

6月28日(水)19時~21時にて一般社団法人宮崎青年会議所 事務局にて、RESAS・ひなたGIS説明会・講習会をメンバー及び一般参加者を対象に開催します。

ビッグデータの活用ツールで、ソフトをダウンロードしなくても、ブラウザ(Google Chrome)上で使用できるアプリです。このRESAS上のビッグデータを活用したマッピングアプリを宮崎県総合政策部情報政策課の皆様が開発しました。このアプリは内閣府主催のRESASプログラミングコンテストにて見事グランプリを受賞したアプリです。

ビジネスにおけるマーケティングや各種プレゼンに活用できるアプリとなっておりますので、人生・ビジネスにおいて活用できるツールとして学んでみませんか。

是非、メンバーの皆様は、興味のある一般の方をお誘いの上、ご参加の程宜しく申し上げます。

越えられない壁はない～スポーツにはストーリーがある～

7月例会メインアワーのご案内

※ 青少年育成委員会 セクレタリー 原田真人

来る7月13日(木) 19:00よりみやざき市民プラザにて「越えられない壁はない～スポーツにはストーリーがある～」と題し、親子で成長する機会としまして、一般市民にもご来場いただき、講師としまして、サッカー日本代表を歴任された北澤豪氏をお招きしての講話を行います。内容としましては、自身が幼少の頃からプロになるまでの過程で親とどのように接してきたのか。主に北澤氏のサッカー人生を通して親への想い、親と子の絆の話をさせていただきます。

パネルディスカッションでは、MRT放送の村山氏をコーディネーターに「宮崎の青少年に夢と希望を持たせるにはどのような方法があるか」をメインテーマに北澤豪氏、鵬翔高等学校サッカー部 監督 松崎博美氏、日章学園高等学校サッカー部 監督 早稲田一男氏、J.F.C MIYAZAKI 監督 与那城ジョージ氏、テゲバジャーロ宮崎 監督 石崎信弘氏をお招きしてのパネルディスカッションを行います。サッカーを通して宮崎で青少年育成を行っている方々に集まっていただき今後、宮崎の青少年たちが進むべき未来を話し合ってください。宮崎の明るい未来へ向かって、またと無い素晴らしい機会となりますので、是非ご参加くださいますよう、よろしくお願いたします。

今後の行事予定

- 6月26日(月)
第7回常任理事会
- 6月27日(火)
第8回全国大会実行委員会
- 6月28日(水)
RESAS・ひなたGIS講習会
- 7月5日(水)
第7回理事会
- 7月13日(木)
7月例会
- 7月22・23日(土・日)
サマーコンファレンス2017

- 7月27日(木)
第8回常任理事会
- 7月29・30日(土・日)
第16回まつりえれこっちゃんみやざき

〈宮崎JCシニアクラブ情報〉

- 6月19日(月)
グランドシニア部会・例会・懇親会
- 7月22・23日(土・日)
サマーコンファレンス2017

全国大会に関する情報

- 6月24日(土)
長崎ブロック大会(大村)(全国大会に向けた協力依頼)
- 6月25日(日)
全国大会運営会議 全体会議(埼玉)
- 7月1日(土)
大分ブロック大会(別府)(全国大会に向けた協力依頼)
- 7月21日(金)
全国大会運営会議 全体会議(横浜)

会員消息

〈吉報〉

4月16日(日) 国際都市宮崎推進委員会 セクレタリー
沼口十器夫君 第2子女児誕生

〈訃報〉

5月21日(日) シニアS50年生 佐野 泰寛先輩
御尊父様で逝去

教えて! 価値イチ太郎!のコーナー～

6月ですね。年の半分まで来ました!
さて6月と言えば梅雨時期であります。
雨が多くじめじめの季節ですが、日本に古くから伝わる呼称では、水無月と言いますね。
梅雨時期なのになぜ水が無い月と言うのでしょうか?
所説ありますが・・・
昔の日本は太陰歴で暦を作成していたので、今の太陽暦に照らし合わせると大体、6月下旬から8月上旬位だったと考えられます。つまりは、水が無いのではなく、田植えの時期だったので水を多く使用し、川の水が無くなるので水無と言う説があるようです。

他にも水無月ではなく、水月と書いて、みなづきと呼んでいたようで、無の字は接続詞であり、の、と言う意味でもあるとも言われています。

宮崎生まれの三貴神でも一番影の薄いと言われる、月読命。文字通り月を司り、夜の支配神とされています。

月の満ち欠けを暦の基にしていた戦前の日本では、今よりも月読がクローズアップされていたのかもしれませんがね。

今こそ太陰暦であり、西暦で世界共通となっていますが、この国独自の文化は宮崎発祥がほとんどです!

我々が住み暮らすこの宮崎に自信と誇りを持って日々邁進しましょう!



一般社団法人 宮崎青年会議所

一般社団法人 宮崎青年会議所 広報
 JC News Miyazaki / No.625 2017 June
 編集・発行 / 一般社団法人宮崎青年会議所
 〒880-0865 宮崎県宮崎市松山1丁目12番7号大春ビル 3F
 TEL/0985-28-2522
 ホームページ / <http://www.miyazaki-jc.or.jp>
 E-mail / info@miyazaki-jc.or.jp



MIYAZAKI JC 2017/66TH ANNIVERSARY

一念通天

～宮崎の夢を描きカタチにしよう～